

事業概要	<ol style="list-style-type: none">1. 各種織物の製造販売、賃織並びに加工2. ウェブサービスを利用した販売・通信販売・制作・情報提供等の各種サービスの企画並びに提供
部署	経営企画室
所在地	〒929-1801 石川県鹿島郡中能登町久乃木井部15番地
連絡先	(電話番号)0767-76-2060 (E-mail)marui@maruig.co.jp
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	<ol style="list-style-type: none">1. 衣に関わる繊維メーカーとして、リサイクル、サーキュラーエコノミーを実現。2. 能登発の多様なビジネスの創出。 新たなバリューチェーンの創出。3. 豊かで健やかな暮らし。 働き甲斐を感じる仕事と生き甲斐を感じる人生。

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション

分野 サークュラーエコノミー

①リサイクル原糸やバイオ材料を使用した製品の開発—製造—販売

②プレコンシューマリサイクルで、繊維くずのRPF化による再利用および繊維製品への再利用

[事例①] 生産工程で発生する繊維くずの再利用

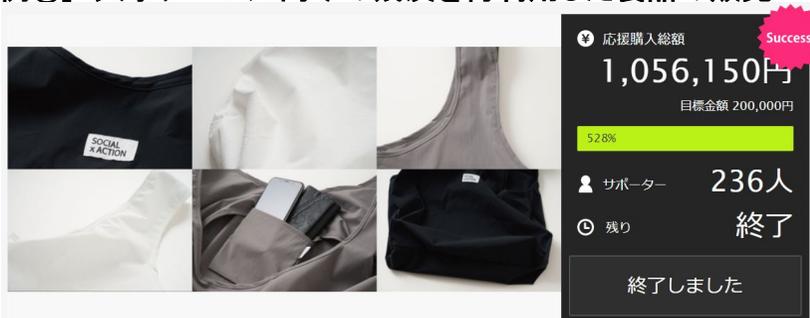
繊維くずを製品へ再利用する活動を行っており、RPF化は70%を超えている。現在は繊維製品への再利用を推進している。

[事例②] 超寿命素材ブランド“NOTO QUALITY”を展開

お気に入りの洋服を永く使うための、能登産の生地ブランド。多くのアパレル・商社様が工場へ見学に訪れる。

<http://notoquality.com/>

[事例③] 大手アパレル向けの残反を再利用した製品の販売



応援購入総額
1,056,150円
目標金額 200,000円
528%
サポーター 236人
残り 終了
終了しました



さよならアパレル廃棄ロス！捨てられてしまう残布で作る『本当の意味でのエコバッグ』

この他、シェフパンツの売上を飲食店へ提供するプロジェクトも実施。

ローカルSDGsの実現
に貢献できるソリュー
ション

【事例④】 地元の幼児向けワークショップへ廃材を提供



系紙管、生地紙管、生地の残反など、普段は有料で回収業者に引き取ってもらっている廃材を地元ワークショップに提供。幼児たちが楽しくモノづくりを学ぶ場に。

URL <https://www.maruig.co.jp/sustainability01>

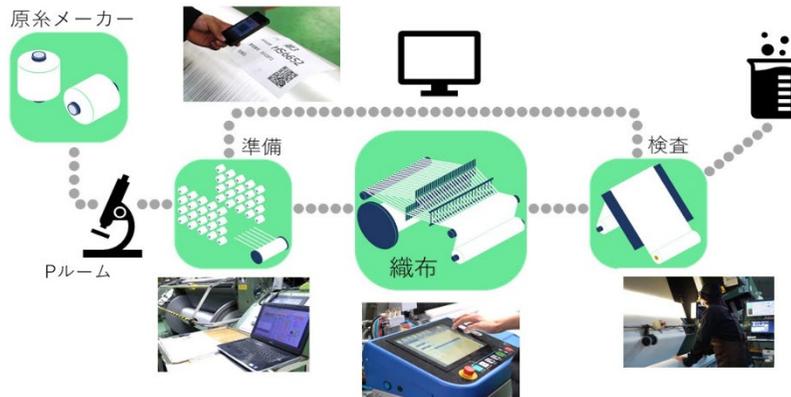
上記ソリューションを
提供できる地域につ
いて

全国

自者の特徴

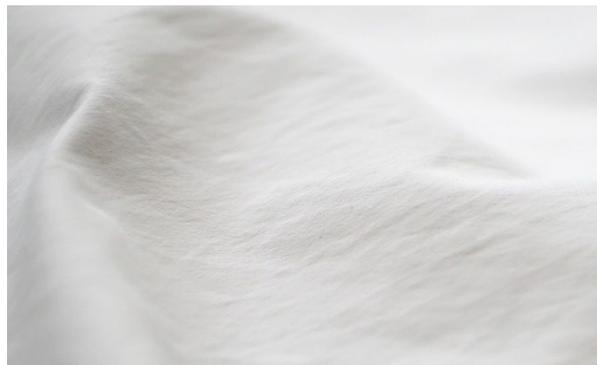
① 環境負荷に配慮したモノづくり

(トレーサビリティシステム導入／再生可能エネルギーの積極活用／水資源や排水への配慮／廃棄物の削減など)



② リサイクル材料を使った製品の製造販売強化

(ペットボトル由来の生地／バイオ生地の開発など)



SDGs経営に向けた自者の課題や悩み

サーキュラーエコノミー推進に向けて製品の回収に取り組もうとしているが、個社では限界があるため企業との連携が必要になってきている。